仕様

形式	消費電力	器具への入力	電源ユニット	光源	設置方法	質量
EK263	11W（100%調光時） （付属の電源ユニットを含む）	DC24V 0.39A 9.4W	入力：AC100V 50Hz/60Hz 出力：DC24V 1.0A（日本国内専用）	LED	クランプ型	1.3kg

※質量には電源ユニットを含みません

修理を依頼される前に次の点検をお願いします。

故障かなと思われる症状	処　置
点灯しない	器具接続用プラグが電源入力端子から外れていないか確認してください。
	電源プラグがコンセントから外れていないか確認してください。外れていない場合は、電源プラグをコンセントから外し、1分以上経過してからコンセントに再度挿し込んでください。
照明ユニットがぐらつく	照明ユニットがクランプユニットに奥まで挿し込まれているか確認してください。照明ユニットを奥まで挿し込んでください。
	クランプユニットが机にしっかり固定されているか確認してください。クランプユニットの締め付けネジを締め直してください。
クランプユニットが机に固定できない	取り付け可能な机の条件を満たしていることを確認してください。取り付け可能な机の厚みは13～43mmで、固く平らな机に固定してください。
照明位置が調整できない	各可動部にある調整ナット及び調整ネジで固さを調整してください。
	スプリングがスプリングホルダに完全に引っ掛かっているか確認してください。

保証とアフターサービスについて

この「取扱説明書 保証書付」と、お買い上げ日を特定できるもの（レシートなど）を一緒に大切に保管してください。
また、照明ユニット下関節部の定格銘板ラベルに記載の12桁のシリアル番号を下記の「保証書」のシリアル番号欄に書き写してください。
保証期間はお買い上げいただいた日から1年間です。
本書は日本国内においてのみ有効です。
次のような原因による故障は保証の対象になりませんのでご注意をお願いします。
1. 付属の電源ユニットと異なる電源を使用して故障が生じた場合。
2. 地震や水害など天災地変で故障した場合、落下など使用上の不注意で故障した場合。
3. その他、本取扱説明書の内容どおりに使用しなかった場合、本取扱説明書の警告および注意事項に反して使用した場合。
故障が起きた場合、①ご返送先（ご住所、お客様のお名前、お電話番号）、②照明ユニットの定格銘板ラベルにある12桁のシリアル番号を書き写した「取扱説明書　保証書付」（本書）、③お買い上げ日を特定できるもの（レシートなど）を、器具および電源ユニットと一緒に、お買い上げ販売店、または弊社お客様ご相談窓口までお申し出ください。

お客様ご相談窓口	興和株式会社　環境・省エネ事業部　　フリーダイヤル 0120-804-866 受付時間：9:00～11:30　13:00～17:30(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

■補修用性能部品の最低保有期間について
弊社はこのLEDデスクライト（EK263）の補修用性能部品を製造終了後６年間保有しております。

保証書 EK263	シリアル番号	
	お買い上げ店	
	ご住所／お名前	
	お電話番号	

保管用
禁無断転載

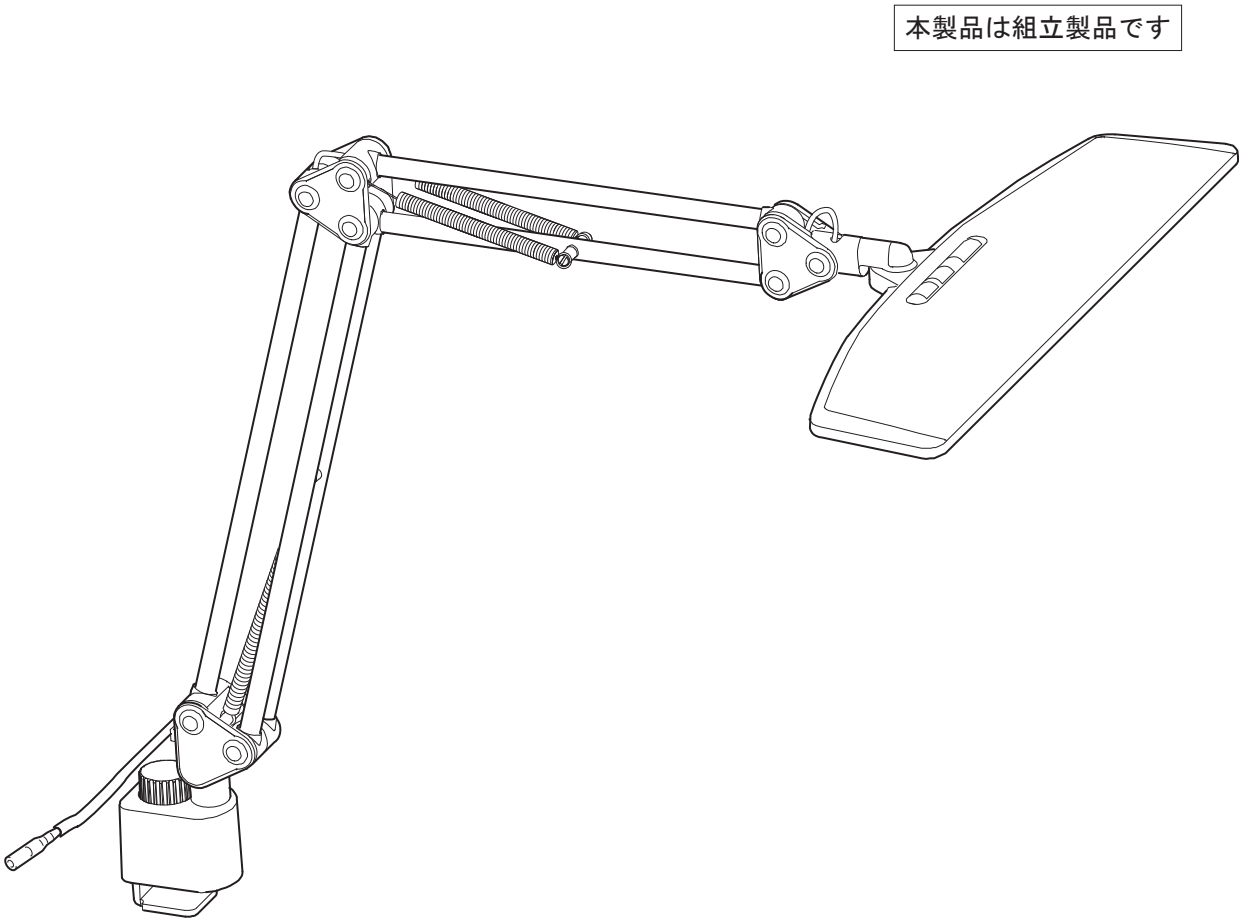
LUPINUS

取扱説明書　保証書付

EK263 LEDアームライト

お客様へ　ご使用になる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には使い方や、お手入れの仕方など、ご使用にあたり重要な内容が書かれています。
本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。また、ご使用になる前に、『安全上のご注意』をよくお読みください。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れの際にご利用ください。

本製品は組立製品です

Kowa 興和株式會社　環境・省エネ事業部

〒103-8433 東京都中央区日本橋本町3-4-14
ＵＲＬ http://www.kowa.co.jp/lighting
E-mail lighting@kowa.co.jp

※本書の記載内容は2015年4月現在のものです。
※本書の内容は予告なく変更することがあります。

MAN-EK263 11J

安全上のご注意

安全にご使用いただくために必ずこの＜安全上のご注意＞をよくお読みの上、正しくお使いください。

お客様や他の人々への危害や財産損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を記載しました。本書に使われている表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠警告	表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

ご使用時の注意

取扱説明書に従い設置してください。
設置に不備があると、器具の転倒や落下によるケガ、火災や感電の原因となります。

器具、電源ユニットを分解しないでください。
火災や感電の原因となります。

器具と照らす物とは、十分距離を取ってください。
近すぎると、器具の熱で照らされた物が変色や変形、火災の原因となります。

器具、電源ユニットとカーテンなどの燃えやすい物が接触するような場所では使用しないでください。
火災の原因となります。

点灯中、および消灯直後の光源部は熱を持っています。触らないでください。やけどの原因となります。また、長時間触れ続けると低温やけどになることがあります。

器具、電源ユニットのすきまなどに金属類を挿し込まないでください。
感電の原因となります。

器具、電源ユニットを布、紙など燃えやすいものでおおわないでください。
火災の原因となります。

濡れた手で触らないでください。
感電の原因となります。

付属の電源ユニット以外の電源を使用しないでください。火災や感電の原因となります。

クランプユニットは机に確実に取り付けてください。
取り付けが緩い場合には器具が脱落する恐れがあり、器具の破損やケガの原因となります。

一般屋内用です。屋外や浴室など湿気が多い場所や、器具、電源ユニットに水滴がかかる状態ではご使用、保管をしないでください。器具、電源ユニットの破損、変形、感電、漏電の原因となります。

表示された電源電圧以外では使用しないでください（日本国内専用）。
火災や感電の原因となります。

アームや光源部などに物を掛けたり、ぶら下げたりしないでください。荷重で不安定になり、器具の落下や破損の原因となります。

照明ユニットのクランプユニットへの抜き挿しは、クランプユニットが机に固定された状態で行い、必ず両手で作業してください。不安定な状態での作業は器具の破損やケガの原因となります。

照明方向を変える動作はゆっくり行ってください。
周囲の物品や人に接触して破損やケガの原因となります。

コンセントに電源プラグを挿し込んでゆるいときは使用しないでください。
過熱や火災の原因となります。

梱包時に電源ケーブルは曲げて結束してあります。曲げたまま使用しないでください。使用するときは結束を解いてください。過熱や火災の原因となります。

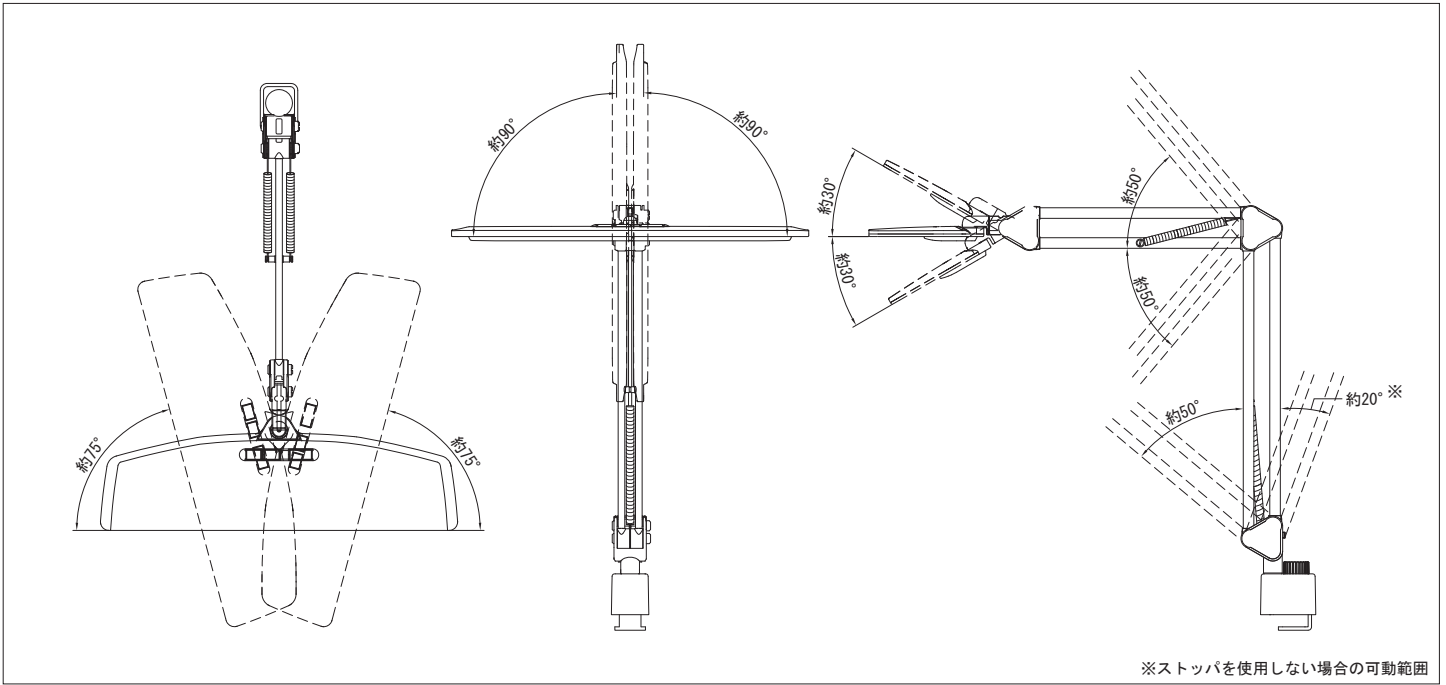
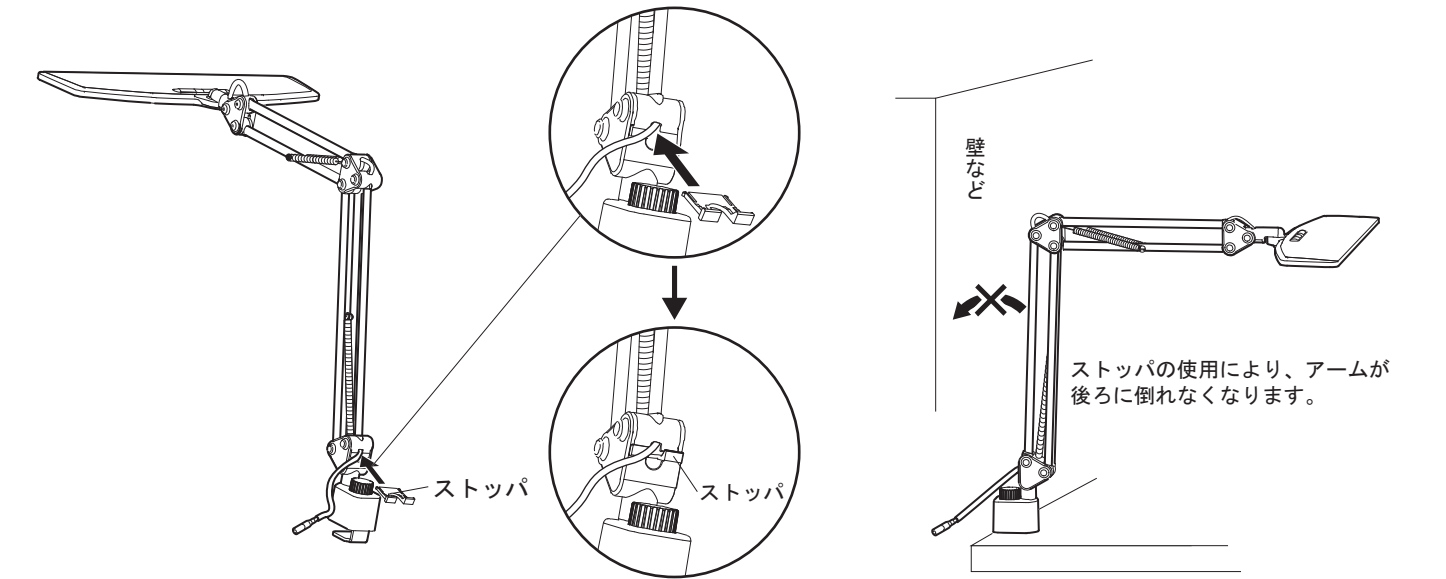
温度の高くなるもの（ストーブなど）の近くで使用しないでください。
器具、電源ユニットの変形や火災の原因となります。

プラグ（電源プラグ、器具接続用プラグ）を抜くときは、電源ケーブルのみを引っ張らないでください。
電源ユニットを傷め、火災や感電の原因となります。

消灯しても付属の電源ユニット内部でわずかに待機電力が消費され、電源ユニットが熱くなります。
長時間使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

アームの可動範囲

1. 各軸の可動範囲は次の通りです（可動範囲以上には動きません）。
 ・クランプユニットを中心に照明ユニット全体が水平方向に無制限に回転します。（器具接続用プラグに挿したまま回転させないでください。）

※ストッパを使用しない場合の可動範囲

★ストッパの使用について
 ・付属のストッパを使用するとアームの可動範囲を制限できます。壁際などアームを後ろに倒したくない場合にご使用ください。

本製品の取り扱いについて

・器具や電源ユニットの近くではテレビやラジオなど音響、映像機器に雑音や乱れが入る場合があります。
 また、リモコン機器が正常に動作しないことがあります。その場合は、器具や電源ユニットから離してください。
・使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れ

・お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
・やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。
・クレンザー、ベンジン、シンナー、アルコールおよび化学ぞうきんなどで拭かないでください。
・光源部にほこりなどが付着したときは、はけで落とすか、掃除機などで吸引して清掃してください。

取り外し方

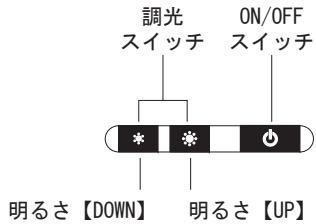
1.消灯し、電源プラグをコンセント（AC100V）から抜きます。
2.器具接続用プラグを電源入力端子から外し、照明ユニットをクランプユニットから真っ直ぐ上へ抜きます。
3.クランプユニットの締付ネジを緩め、机から取り外します。
・締付ネジを緩めずにクランプユニットを無理に取り外すと、机の損傷、器具の破損やケガをする恐れがあります。

使い方

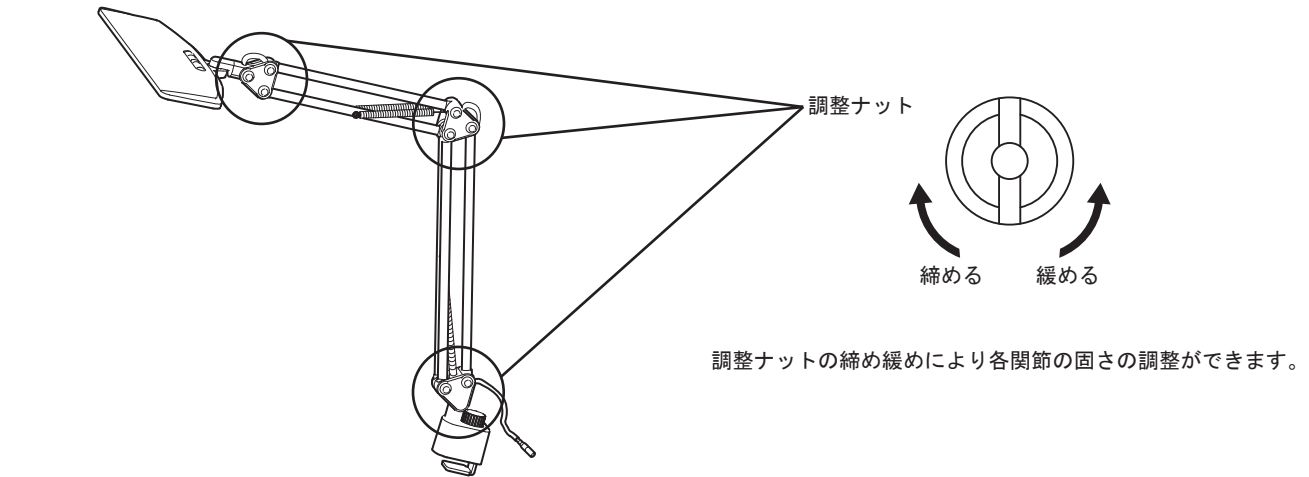
照明を点ける／明るさを調整する／消す

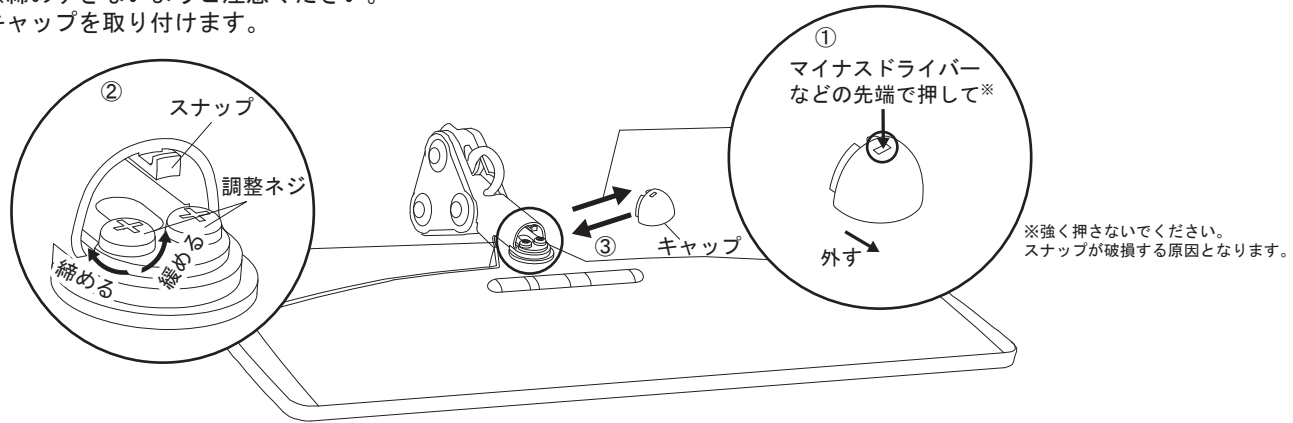
調光スイッチ　ON/OFFスイッチ

明るさ【DOWN】　明るさ【UP】

1.ON/OFFスイッチを押すと点灯します。
・点灯直後から徐々に明るくなります。
・徐々に明るくなっている途中は、ON/OFFスイッチ、調光スイッチは作動しません。
・ON/OFFスイッチと調光スイッチを同時に押さないでください。
2.調光スイッチを押して明るさを100%～約20%で調整します。
・調光スイッチを短押しした場合、100%、約75%、約50%、約20%の4段階で変化します。
・調光スイッチを長押しした場合、無段階で100%～約20%で変化します。
3.点灯時にON/OFFスイッチを押すと、調光状態を記憶して消灯します。
・再びON/OFFスイッチを押し点灯させると、消灯前の調光状態で点灯します（点灯直後から徐々に明るくなります）。
・電源入力端子から器具接続用プラグを抜く、もしくはコンセントから電源プラグを抜くと、再点灯時は100%の調光状態で点灯します。

照明角度／照明位置を調整する

1.照明の角度や位置を変える場合は、動かす軸の近くを持って動かしてください。
・軸から離れた部分を持って動かすと破損の恐れがありますのでご注意ください。特に光源部の先端を持って無理に動かさないでください。
・照明の角度や位置を変えるときはアームや光源部が周囲の物品や人にぶつからないようご注意ください。
2.アームの各関節部の固さを調整できます。
・アームにある調整ナット(8箇所)を硬貨形状のもの、もしくはマイナスドライバーなどで締めたり緩めたりすることにより、アームの各関節の固さを調整できます。　※締めすぎないようご注意ください。

調整ナットの締め緩めにより各関節の固さの調整ができます。

3.光源部の水平方向の動きの固さを調整できます。
①キャップの上部をマイナスドライバーなどの先端で押して照明ユニットからキャップを取り外します。
②2箇所の調整ネジをプラスドライバーで締めたり緩めたりすることにより、光源部の水平方向の動きの固さを調整できます。
※締めすぎないようご注意ください。
③キャップを取り付けます。

※強く押さないでください。
スナップが破損する原因となります。

ご使用中、万が一器具や電源ユニットの異常（発煙、異臭）が認められましたら直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いて、異常な状態がおさまったことを確かめてから、販売店又は弊社に修理をご依頼ください。
異常のまま使用すると火災や感電の原因となります。

点灯中にその場を離れるときやお出かけの際には、安全のために消灯してください。
点灯させたままだと、転倒や落下した場合に火災の原因となります。

殺虫剤をかけないでください。
変色、変質の原因となります。

電源ユニットの上に物を載せたり、踏んだり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。電源ユニットが損傷し、火災や感電の原因となります。

⚠注意

ご使用時または移動時に電源ケーブルが突っ張らないようにしてください。
電源ケーブルが突っ張ると器具の破損や、電源ユニットの破損、火災や感電の原因となります。

照明ユニットへの器具接続用プラグの接続は、必ず照明ユニットをクランプユニットに取り付けた状態で電源入力端子に挿し込んでください。
照明ユニットのみを手持ちで操作すると、器具の故障や感電の原因となります。

アームの可動部に手などをはさまないよう注意してご使用ください。
ケガの原因となります。

アームの可動域を超えて無理に動かさないでください。
器具の破損や、ケガの原因となります。

光源部の発光面を直視しないでください。
目の痛みの原因となることがあります。

スプリングは確実に取り付けてご使用ください。取り付けが不完全だと外れて、ケガの原因となります。

お手入れ・保管時の注意

⚠注意

お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。
感電の原因となります。

消灯直後の光源部は熱を持っているので触らないでください。
やけどの原因となります。

器具、電源ユニットは水洗いしないでください。
火災や感電の原因となります。

本製品を状態よくご使用いただくために注意していただきたい事項を下記に記載しております。

器具および電源ユニットには寿命があります。外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
また、周囲温度が高い場合は、寿命が短くなります。

明るく使用していただくために、定期的な清掃をしてください。
汚れは水を浸したやわらかい布をよく絞って拭き取ってください。

シンナーやベンジン、除光液など揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザーなどは使用しないでください。
傷、変色、変質の原因となります。

やわらかい板やガラス製の板が使用された机では使用しないで下さい。本器具を取り付けると、机や器具の破損や、ケガをする恐れがあります。

内容物の確認

開梱後、組み立てる前に以下の内容物が入っていることを確認してください。

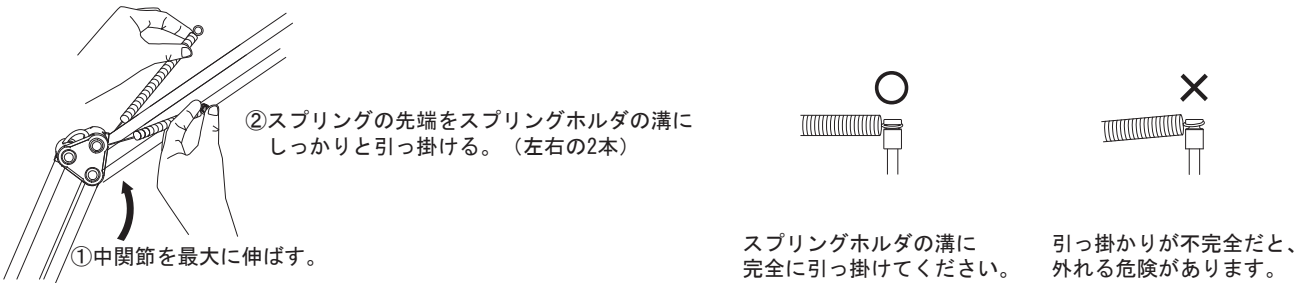
各部の名称

組み立て方と設置

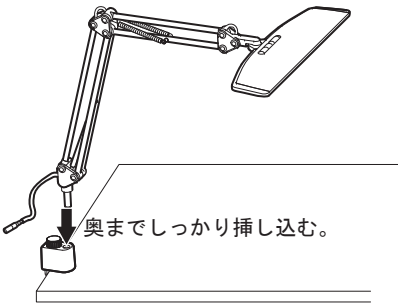
本製品は必ずクランプユニットを水平で平らな机に取り付けた状態でご使用ください。

1. 照明ユニットのスプリングをスプリングホルダに引っ掛けます。
※本作業は覗き込みながら行わないでください。
※本作業は小さいお子様は行わないでください。
①照明ユニットの中関節を最大に伸ばした状態にします。中関節を曲げた状態での作業は、スプリングを伸ばす必要があるため、取り付けにくくなります。
②照明ユニットの中関節に取り付けてあるスプリングの固定されていない先端をスプリングホルダの溝にしっかりと引っ掛けます。中関節のスプリングおよびスプリングホルダは左右に２本あります。それぞれ左右同じ側に引っ掛けてください。

スプリングホルダの溝に
完全に引っ掛けてください。

引っ掛かりが不完全だと、
外れる危険があります。

2. クランプユニットを水平で平らな机に取り付け、締付ネジをしっかりと締めて固定します。
・クランプユニットを取り付け可能な板の厚みは 13～43mmです。
・クランプユニットを固定後にガタつきがないか確認してください。

時計回りの方向に回し、
しっかりと締める。

3. 照明ユニットをクランプユニットに挿し込みます。
・照明ユニットをクランプユニットに挿し込む時には、一方の手で上関節を軽く持ち、もう片方の手で照明ユニットの下関節を持つようにしてください。
・挿し込む時には光源部を押さえつけないでください。
・光源部などが周囲の物品や人にぶつからないようご注意ください。

4. 器具接続用プラグを電源入力端子に挿し込み、電源プラグをコンセント（AC100V）に挿し込みます。
・付属している電源ユニット以外は使用しないでください。

器具接続用プラグを
電源入力端子に挿し込む。